



立て心よ 行け私よ

No. 6

【問題解決力】 【他者関係力】 【自己更新力】

文責:中村 文成

避難訓練～洪水を想定した垂直避難・引き渡し訓練～

9月1日は防災の日。墨坂中では8月30日(金)に避難訓練を行いました。南海トラフ地震臨時情報が発表されたり、台風10号が近づいたりしている状況もあり、全校が緊張感をもって訓練を行うことができました。

本校は、ハザードマップで「浸水想定区域」に指定されています。そこで、垂直避難訓練を行い、水害や土砂災害が起こったときの訓練を行いました。例えば1年生は1階の教室から北校舎3階の教室へ避難するなど、校舎内で高い場所に「垂直避難」をしました。また須坂市では、「学校の活動中に震度5以上の地震が発生した場合、『連絡がなくても(通信手段が遮断された場合でも)、生徒を留め置き、原則として、保護者に直接引き渡す』」とされています。どのような流れで引き渡しを行うかを説明し、職員が保護者になった想定で、10人程度の生徒達の引き渡しを試してみました。

【避難訓練 校長先生のお話より】

令和元年10月12日(土)～13日(日)、19号台風により千曲川の堤防が決壊し、長野の長沼や豊野地区等への被害、また、須坂の相之島地区等への被害があったことは記憶にあることと思います。1年生は小学校2年生の時です。

その時の百々川の写真を昨年度のこの訓練の時に見せましたので、2、3年生は覚えている人もいることでしょう。今朝、昇降口電光掲示板に上げておきましたが(右写真)、多くの生徒の皆さんが足を止めて見てくれていました。墨坂中より2km下流の百々川新橋(中島)から下流方向の写真です。濁流が堤防ギリギリまで迫っている様子でした。墨坂中の辺りでも堤防の越水まであと1m位に迫ったということです。

今回の訓練は洪水を想定したものです。本校の南側には一級河川の百々川が流れています。その百々川が氾濫するという想定での訓練でした。百々川の氾濫が少しでも危惧されれば、まずは安全な内に下校になります。さらに避難が間に合わないくらいの超急激な大雨が降り、越水、つまり堤防を越えて水があふれる危険性があったときに、今回の避難方法である垂直避難ということで、校舎の2階以上への避難となります。地形学上、百々川が決壊してあふれても、本校がある場所では本校の2階までは水は来ない想定になっているそうです。



今回はもう一つの訓練がありました。皆さんをご家族等に引き渡し訓練です。夏休み中に宮崎県の日向灘を震源とするマグニチュード 7.1、最大震度6弱の地震が日南市でありました。これは近い将来起こる確率が高いとされている「南海トラフ地震」の震源地域と一致するということで、「南海トラフ地震臨時情報」として「巨大地震注意」が1週間発令されていました。南海トラフ地震ではマグニチュードは8クラスと言われています。ちなみに元日の能登半島沖地震での須坂の震度は3でしたが、もし南海トラフ地震が起こったときには、長野県の北信地域は震度5弱が想定されています。須坂市の決まりで、もし平日の授業日に震度5弱以上の地震が起きた時は、通学路等の安全確保の観点から、あなたたちを学校に留め置くことになっています。そうした場合、その後の対応として、順次、ご家族等に皆さんを引き渡すことが必要になってきます。そうしたことを踏まえて、今回の引き渡し訓練を実施したわけです。

引き渡し訓練では、学校とすれば、学校内での皆さんの安全確保をまず第一優先にします。その安全が確保された上で、その後、確実にお家の方等に引き渡すということが責務になります。今回は全校が体育館に避難するという想定でした。その後、確実に家の人に引き渡し手順をやってみました。ここまでで大事なことは、まず、先生方の指示にしっかりと従うということです。そのために、体育館への避難しているとき、そして体育館に集合してから、先生の指示がしっかりと伝わるために、私語をぜず無言を徹底することです。今日はできていましたね。さすが墨中生です。

先生方は今回の訓練の反省を出し合って、さらに安全に確実に引き渡し方法や訓練を検討していきます。

【生徒のあゆみより】

今日は避難訓練をしました。本当に災害が起きているときだったので、普段よりも緊張感をもってできました。垂直避難は一階にいたときの行動がわかりました。引き渡しは紙でやるんだと思いました。何も起きないといいけど、もしもの時は落ち着いて行動したいと思いました。

垂直避難と引き渡し訓練の2つの訓練をやりました。自分では、静かに考えて急いで避難ができて100点だと思います。引き渡し訓練は、クラスの代表として〇〇君が呼ばれていました。こういう状況がきたときの避難経路が分かったのが良かったです。

職場体験学習～9月5日・6日～

コロナ禍を経て、5年ぶりに実際の職場に出向いた2年生の職場体験学習が行われました。6月ごろから職業調べや礼儀・挨拶についての講演会、自己紹介練習や電話での打合せなど、少しずつ準備をすすめ、2日間の職場体験学習に臨みました。

2日間を終え、「緊張したけど、楽しかったです」という声をたくさん聞くことができました。お客さんや利用者という立場ではなく、働いている立場になって人と接することにより、学ぶことが多かったと思います。

【生徒のあゆみより】

僕は商品の品出しをしました。お店の方が分かりやすくやり方を教えてくれたので、すぐ出来るようになりました。明日もあるので、スーパー張り切って頑張りたいです！！

あゆみには正直おさめきれないくらい、いい思い出があり、学べたことも新聞に書ききれないくらいたくさんありました。お客様に「がんばってね」と応援される嬉しさもあってとても楽しかったです。

子どもたちはとても可愛かったです。私のところに来て、「〇〇先生！」って言うてくれました。すごく嬉しかったし、癒されました。外遊びもたくさんしました。楽しかったし、また行きたいです！



保護者の皆様には、送迎等していただき、ありがとうございました。墨坂祭では職場体験学習での学びをまとめた新聞を展示する予定ですので、ぜひご覧ください。

第1回学校評価生徒アンケートの結果

1学期に、生徒のみなさんに回答してもらった、学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。

今回のアンケートで質問をした全22項目で肯定的評価(A:そう思う B:どちらかといえばそう思う)の割合が高く、全項目の肯定的評価の割合は平均で92.3%(昨年度-0.2%)。墨坂中学校の生徒のみなさんの多くが、充実した学校生活を送り、学校生活に満足している、ということが言えます。

生徒のみなさんの回答の傾向を、これからの学校生活に活かせるよう、(1)学校生活全体、(2)学習、(3)生活や行動に分けて、詳しくみていきたいと思います。

(1) 学校生活全体について

「グランドデザイン」には、学校評価の【評価指標】が示されています。「①学校に来るのが楽しい。」は90%をわずかに下回りましたが、「②学校には相談できる友だちがいる。」「③2人・ローテ担任制はよい(有効)と思う。」の2項目は、90%以上が肯定的な回答となっています。他の項目も肯定的な回答が90%を超えています。

一方で、肯定的評価にいたらない回答をした生徒の思いや願いを受け止め、2学期以降の生徒理解・生徒支援につなげていきたいと思います。特に、D評価(そう思わない)と回答した生徒については、学級・教科・部活等、学校生活の様々な場面から注意深く様子を見守り、思いに耳を傾けて、支援をしていきたいと思います。

項目によっては、学年ごとに回答傾向の違いがあります。二人担任制やローテーション担任制については、肯定的な受け止めがある一方、否定的な回答も見受けられます。仕組みとして、二人担任やローテーション担任制は、一人担任に比べ、生徒一人一人に寄り添い、声に耳を傾けることのできる利点があります。この利点を最大限生かせるようにしていきます。

1	学校生活全体について	肯定的回答	評価指標
1	学校に来るのが楽しい。	89.5	90
2	学校には相談できる友だちがいる。	92.9	90
3	一人ひとりが大切にされている雰囲気がある	93.4	
4	学校は命の大切さや仲間の大切さについて教えてくれる	97.4	
5	学校は地震や火事、不審者への対応の仕方をきちんと教えてくれる	98.7	
6	自分の生き方や将来の進路について考えたり情報を得たりする機会がある。	92.9	
7	学校の施設は整備されていて、気持ちよく使える。	93.9	
8	今年度の3学年の二人担任制や1, 2学年のローテ担任制はよいと思う。	91.0	90

(2) 学習について

8項目中6項目で肯定的な回答が90%を超えました。

「⑨授業では、先生の話や友だちの発表を聴くことができる。」は99.0%と落ち着いた学習環境にあることがうかがえます。「⑩授業の内容がわかる。」と「⑪授業では、質問したり意見を述べようと努力したりしている」の2項目はそれぞれ94.1%と91.6%と昨年度と比べ数%伸び、【評価指標(問題解決力)】の90%を達成しています。タブレット端末を活用しての共同追究や資質・能力育成に向けて「小グループでの協働的な学び」の学習場面が増え、生徒同士が意見を述べたり、質問し合ったりする場面を大切にすることの使い方を工夫している成果であると考えます。

詳細に見ていくと、肯定的評価 B(どちらか

2	学習について	肯定的回答	評価指標
9	授業では、先生の話や友だちの発表をしっかりと聴くことができる。	99.0	
10	授業では、質問したり意見を述べようとしたり努力している。	91.3	90
11	授業では、大切と思われることはメモをとっている。	90.3	
12	教科の課題や提出ノートはきちんと出している。	80.1	
13	宿題以外に、予習や復習など自分で考えた学習を家でしている。	64.3	75
14	先生は、一人ひとりが学習内容を身につけられるよう工夫して学習を進めてくれる。	96.4	
15	授業の進む早さはちょうどよい。	93.9	
16	授業の内容がわかる。	94.1	90

といえばそう思う)の生徒をA(そう思う)に引き上げていくことは継続的な課題です。引き続き、「墨坂授業の3『ある』」、具体としては「問いや願いがある授業」「友との対話がある授業」「振り返りがある授業」を軸に、生徒自身が自分からより前向きに取り組んでいくことができる授業の構築をしていきます。

「⑬宿題以外に、予習や復習など自分で考えた学習を家でしている。」が昨年度比-4%の64.3%となりました。学年毎の取り組みにも差が見られます。フォーサイト手帳やタブレット端末の使用により、自律的な学習の具体を模索しながら、【評価指標(自己更新力)】である75%を超えることを目指します。

(3) 生活や行動について

6項目中5項目で90%以上を超え、落ち着いた生活を送れている様子がうかがえます。

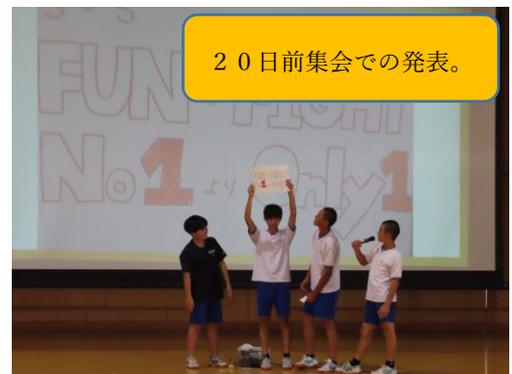
「⑰「進んであいさつ」することを心がけている」は95%をわずかに下回りましたが、「⑳生徒会や学級の活動などは、互いに協力して行われている」、「㉑力を込めて4回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。」の2項目は【評価指標】を達成しています。清掃では、整美委員会や清掃係を中心に、校舎への愛着や感謝等、発達段階に応じた心情面に迫る働きかけを行ってきました。本校の伝統として大事にしてきた力であり、他者関係力と自己更新力を高める大切な活動として、生徒会活動も連携(先輩が自覚をもつきっかけとなる縦割り清掃の実施等)して、今後も力をいれていきたいと思います。

3 生活や行事について		肯定的回答	評価指標
17	「進んであいさつ」することを心がけている。	94.4	95
18	「力をこめて四回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。	89.5	80
19	身支度を整え、無言清掃ができています。	95.2	
20	生徒会や学級の活動などは、互いに協力して行われている。	98.2	95
21	多くの仲間は、集団生活のマナーやルールを守って生活している。	94.6	
22	キャンプや修学旅行、文化祭などの行事は楽しみである。	95.2	

近づく墨坂祭

9月4日(水)には20日前集会が、11日(水)には10日前集会が行われました。さらに12日にはゲームフェスタの練習が行われるなど、いよいよ墨坂祭へのカウントダウンが始まりました。

以下は20日前集会で発表されたクラス目標です。



- 1年1組:決まりを守って楽しい墨坂祭にする!
- 1年2組:1年2組らしさで思い切り楽しもう!!
- 1年3組:みんなで協力し全力で楽しもう
- 1年4組:団結して最高の笑顔を咲かせよう!!

- 2年1組:憧れるのをやめましょう 憧れたらそこで試合終了ですよ
- 2年2組:One Team

- 2年3組:パチパチパニック×36万力
- 2年4組:Rainbow Powerful

- 3年1組:三冠達成 We Will Win
- 3年2組:戮力協心
- 3年3組:ファイヤー! ぜんぶ勝ちます
- 3年4組:Win! 輝け4組!!
- 3年5組:FUN&FIGHT No1よりOnly1

休み時間を使って、大縄の練習。



借り物・借り人競争リハーサル



10日前集会。



3年生の音楽会中間発表。
1年生が後方で聴きます。



秋のPTA作業 ありがとうございました

9月14日(土)、1年生の保護者の皆様を中心に、秋のPTA作業を実施することができました。作業内容は、校地南側の百々川の堤防の草刈りと3階教室のカーテン洗濯でした。

夏のような日差しのもと、約1時間の草刈りを終えると、堤防がたいへんすっきりしました。また、洗濯を終えたカーテンの取り付けが終わると、「これで気持ちよく火曜日のテストを受けることができます!」という3年担任からの声があがりました。

ご参加いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

